

災害が発生して、最初に困るのがトイレです。コロナウイルス感染対策などで避難所の収容人員が制限され家屋の破損が軽微なら自宅避難となることもあります。そこで、上水道、下水道、電気の全てが被害を受けた場合でも自宅の洋式トイレを使用する方法をご紹介します。

必要なのは45ℓ程度のビニル袋(大きいゴミ袋)です。

(1)ビニル袋を装着する

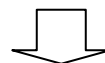


(1) まず外側のビニル袋の装着する

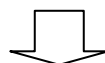
- イ) 便座を上げる
- ロ) ビニル袋の底角まで手を入れ、反対側のかどを持ちながら便器の水溜りまで押し込む、なるべく便器に密着させる



② 念のため袋の端を粘着テープで止める



③ 便座を下す



(2) 内側のビニル袋を装着する

- イ) 外側と同じように、ビニル袋の底角まで手を入れ、反対側のかどを持ちながら奥まで押し込む
- ロ) なるべく空気を抜くようにして、便座の周りを覆うようにする

☆ これでビニル袋の装着完了



裏面へ続く



(3) 消臭剤・凝固剤などを入れる



(写真撮影のため丸めた紙を入れてます)

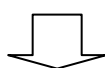
☆ ホームセンターなどの防災グッズコーナー  
アウトドアコーナーや通販で多くの種類が  
入手できる

- ・ 大袋＋お試し用を同梱
- ・ ビニル袋とセット
- ・ ペット用品の猫砂でも代用できる
- ・ 粉状、タブレット状、ビニル袋一体型  
など形状や使い方様々
- ・ 段ボール便座と同梱
- ・ 使用前に入れる・後で入れるタイプ



(4) トイレの使用

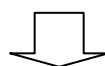
\* 消臭剤・凝固剤の種類によっては使用後に入れるものもある



(5) 内側ビニル袋の  
取出しと保管

- イ) 内側袋を取出し  
固く縛る
- ロ) 蓋付きのトイレ  
汚物入に保管

☆ 汚物入にビニル  
袋を被せておく



(6) これで終了、次は(2)から繰り返す

\* 内側ビニル袋、消臭・凝固剤などを次の使用のために1回分用意するとよい

☆ ビニル袋、消臭・凝固剤などと一緒に、ウエットティッシュなど有ると良い(使用期限に注意)

☆ ビニル袋は内側と外側で色を変えておく

内側ビニル袋と汚物入れに被せるのは出来れば中の見えない黒

☆ ゴミの回収が始まったら「燃えるゴミ」で出す

※災害が発生する前に一度 試しておくことをお勧めします !!